

令和6年度

工 事 仕 様 書

工 事 名	1号汚水ポンプ電動吐出弁ほか改築工事（清久中継）
工 事 箇 所	清久中継ポンプ場（久喜市清久町地内）
工事大要	<p>工事期間： 契約日から令和7年3月14日</p> <p>工事内容： 清久中継ポンプ場に設置されている1号汚水ポンプ吐出弁及び逆止弁の交換、試運転調整等作業一式</p> <p>対象機器： 1号汚水ポンプ電動吐出弁 1台 1号汚水ポンプ逆止弁 1台</p>



## 機 器 費 明 細 書

種 別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1号汚水ポンプ吐出弁	台	1			
計					

直接工事費		A - 1		代価表	
種 別	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
	材料費				
式		1			B-1
労務費					
	式	1			B-2
複合工費					
	式	1			B-3
直接経費					
	式	1			B-4
計					

間接工事費

A - 2

代価表

種 別	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費					
	式	1			B-5
現場管理費					
	式	1			
据付間接費					
	式	1			
計					

材料費		B - 1		代価表	
種 別		数量	単 価	金 額	摘 要
	単位				
直接材料費		1			C - 1
計					

労務費

B - 2

代価表

種 別	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
一般労務費	式	1			C-2
機械設備据付労務費	式	1			C-3
計					





直接経費

B - 4

代価表

種 別	数量	単 価	金 額	摘 要
機械経費	1			
計				





一般労務費		C - 2		代価表	
種 別	数量	単 価	金 額	摘 要	
	単位				
設備機械工					
	人				
普通作業員					
	人				
配管工					
	人				
計					

**機械設備据付労務費**

**C - 3**

**代価表**

種 別	数量	単 価	金 額	摘 要
	単位			
機械設備据付工				
計				

準備費

C - 4

代価表

工 種 種 別	数量	単 価	金 額	摘 要
	単位			
リサイクル処理費	1			
計				

## 特記仕様書

1号汚水ポンプ電動吐出弁ほか改築工事（清久中継）

令和6年度

公益財団法人埼玉県下水道公社

# 目 次

第 1 章	共通
第 2 章	対象機器
第 3 章	工事内容
第 4 章	複合作業内容詳細
図面	



# 第 1 章 共 通

## 1 適用範囲

この特記仕様書は、本工事に適用し、公益財団法人埼玉県下水道公社建設工事標準仕様書を補足する必要な事項を定めるものとする。

## 2 概 要

本工事は、清久中継ポンプ場（久喜市清久町地内）に設置されている1号汚水ポンプ設備の適正な機能回復を図るため実施する。

## 3 適用規格

次の諸規定を遵守すること。

なお、規定は契約時の最新版を使用する。

- ・ J I S
- ・ J E C、J E M
- ・ 電気設備技術基準
- ・ 機械設備工事一般仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事一般仕様書・同標準図（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備工事必携（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事必携（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備工事特記仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事特記仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備標準仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（国交省大臣官房官庁営繕部監修）
- ・ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（国交省大臣官房官庁営繕部監修）
- ・ 埼玉県機械設備工事特別共通仕様書
- ・ 埼玉県電気設備工事特別共通仕様書
- ・ 埼玉県建築工事実務要覧
- ・ 埼玉県土木工事共通仕様書

## 4 対象機器

対象機器は、第2章のとおりとする。

## 5 工事内容

本工事内容は、第3章のとおりとする。

## 6 注意事項及び条件

注意事項及び条件は次の事項のとおりとする。

- ・ 据付作業は正確に行い、長期の使用に十分耐えられるものとする。
- ・ 施工に電動工具を使用する場合は、保護装置を介して施設の運転に影響を及ぼさないようにする。
- ・ 設備停止及び部分停電を必要とする場合は、予め監督員と打合せを行い、停止・停電時間の短縮に努めること。
- ・ 施工前・後に行うC/C盤等の電源遮断、投入は監督員、現場代理人等の立会いの下で行い、施工中であることを表示すること。

- ・受注者が電源を用意して使用する場合は、電気主任技術者の承諾を受け、移動型自家用発電機（10kW以上）を使用する場合は、経済産業省に届け出する。
- ・枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」（厚生労働省）によるものとし、足場の組立てについての種類、機材性能、使用方法等については「手すり先行工法による足場設置基準」によるものとする。
- ・石綿（アスベスト）の恐れのある場所は確認を実施し、必要に応じて対策を行うこと。
- ・高所及び地下における作業は、転落に十分注意し、必要な安全対策を講じる。
- ・管渠、槽内など酸素欠乏、有害ガス等が発生する恐れがある場合は、施工前にその有無を硫化水素・酸素欠乏危険作業主任者が測定し、安全を確認したうえで実施する。施工時は常時測定監視及び換気を行う。なお、硫化水素・酸素欠乏危険作業主任者技能講習修了書の写しを施工計画書又は作業要領書に添付する。
- ・万が一事故が発生した場合に備え、緊急連絡体制を整えておくこと。
- ・危険な作業範囲内には、立ち入らぬよう標識・バリケード等を設置し、吊り荷重の確認を行い、作業に見合った適切なクレーン車等を用いて実施すること。
- ・施工場所近隣に施工日時等を事前周知するように努める。
- ・施工にあたり発生する現場発生品は、受注者が適正に処分する。

## 7 負担区分

施工にあたり、次に掲げるもの以外の消耗品等は受注者の負担とする。ただし、使用については取扱いに十分注意し、監督員の指示に従うものとする。

- ・用水
- ・試験用電源（AC100V-15A以下に限る）  
ただし、停電時、停電作業時等で発注者が電力を供給できない場合は、受注者が発電機等を用意して実施すること。
- ・既設照明設備
- ・その他、監督員が認めたもの

## 8 建設副産物の処分等に関する入力等について

受注者は、建設副産物の処分等に関し、国土交通省リサイクルホームページ内の建設リサイクル報告様式（エクセル版）によりデータを作成し、電子ファイル及び紙帳票を監督員に提出すること。

## 9 下水道施設台帳システム（AMDB）登録情報の整備

本修繕で設置・更新・仕様変更した機器等の情報について、公社が指定する様式に機器仕様などの情報を整理し、電子データ（Excel形式）を提出すること。

## 10 環境配慮への取組

環境負荷の低減や汚染・事故防止、環境管理体制の確立を図るとともに、地域・住民への信頼性の向上を図ることを目的とし、公益財団法人埼玉県下水道公社が行う環境に配慮した活動に積極的に参加すること。

## 11 その他

本工事に関連する作業について、発注者が調整し、受注者はこの関連作業について円滑施工に協力すること。

## 第2章 対象機器

- |              |    |
|--------------|----|
| 1号汚水ポンプ電動吐出弁 | 1台 |
| 1号汚水ポンプ逆止弁   | 1台 |
- 詳細は別紙1のとおり

## 第3章 工事内容

- 1 別紙1に示した機器への更新作業一式
- 2 試運転調整・各種データ測定
- 3 工事に伴い発生した発生材の適正処分

## 第4章 複合作業内容

機器の撤去据付に伴うはつり、1号汚水ポンプ電動吐出弁及び1号汚水ポンプ逆止弁の機器基礎の取替。

## § 3. 1号汚水ポンプ吐出弁

## 1. 使用目的

本弁は、ポンプの吐出側に設け、汚水等の流量調整等を行うものである。

## 2. 仕様

項目	仕様	備考
(1) 型式	電動仕切弁	
(2) 口径	φ 300mm	
(3) 使用圧力	0.22MP a	ポンプ吐出圧力
(4) 電動機出力	1.5 kW	
(5) 周波数	50Hz	
(6) 電圧	400V	
(7) 開閉速度	約 0.2 m/min	
(8) 電動機定格	15分以上	
(9) 台数	1台	

## 3. 標準仕様書の適用

第3章 第2節 § 1

## 4. 標準仕様書選択項目及び範囲

(該当項目を○で囲む)

## (1) 使用水

a) 汚水                      b) 雨水

## (2) 直結・2床式・4床式の区別

a) 直結                      b) 2床式                       c) 4床式

## (3) フランジ規格

a) 7.5k                      b) 10k

## (4) 据付脚加算 (口径 500 以上の場合本体付属)

a) 有                      b) 無

## (5) 開度発信器 (R/I 変換器内蔵型)

a) 有                      b) 無

## 5. 特記事項

## § 3. 1号汚水ポンプ逆止弁

## 1. 使用目的

逆止弁は、ポンプ吐出側に設けポンプ停止時の、逆流を防止するものである。

## 2. 仕様

項目	仕様	備考
(2) 口径	φ 300mm	
(3) 使用圧力	0.22MP a	
(4) 台数	1台	

## 3. 標準仕様書の適用

第3章 第2節 § 3

## 4. 標準仕様書選択項目及び範囲

(該当項目を○で囲む)

## (1) 使用水

a) 汚水                      b) 雨水

## (2) 型式 (開閉補助装置)

a) 普通型 (カウンタウエイト無し)

b) カウンタウエイト型

c) ダッシュポット型 (カウンタウエイト含む)

## (3) フランジ規格

a) 7.5k                       b) 10k

## (4) バイパス

a) 有                              b) 無

## (5) 無送水リミットスイッチ

a) 有                               b) 無

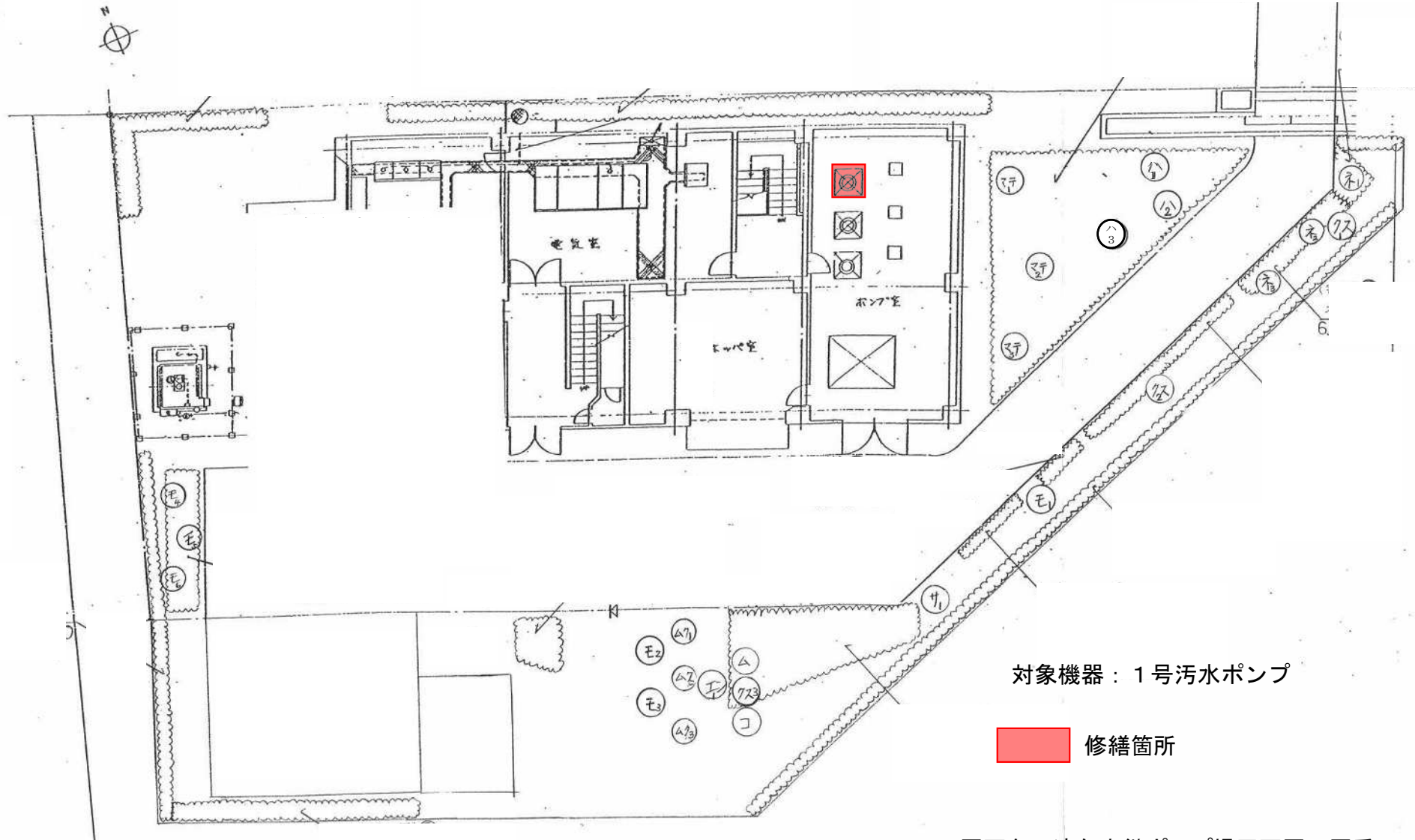
## (6) 据付脚加算 (口径 500 以上の場合本体付属)

a) 有                              b) 無

## 5. 特記事項

図 面 リ ス ト	
図 面 名	図面番号
清久中継ポンプ場平面図	1
ポンプ等配置平面・断面図	2
1号汚水ポンプ吐出弁参考図	3
1号汚水ポンプ逆止弁参考図	4

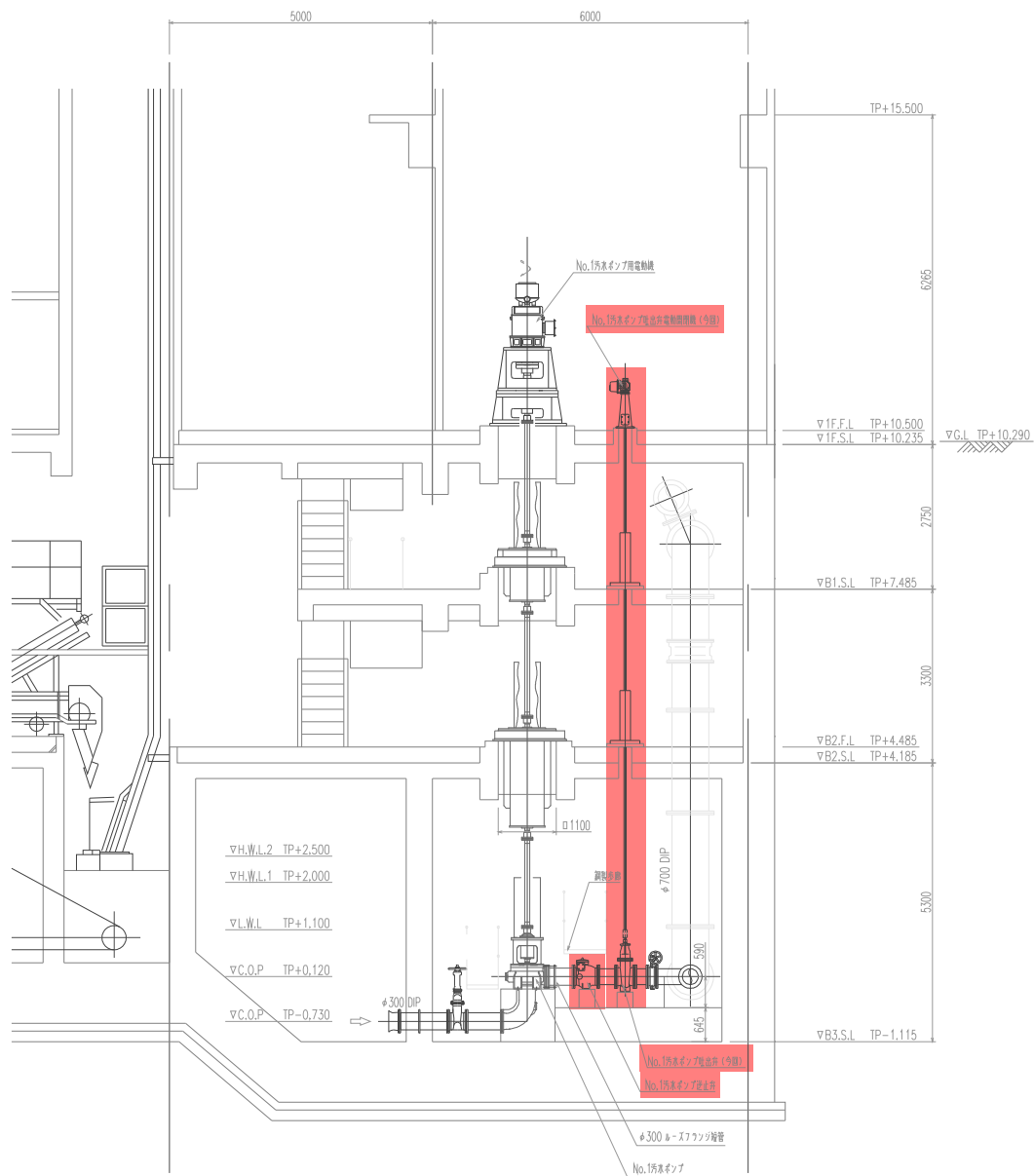
# 清久中継ポンプ場平面図



対象機器：1号污水ポンプ

修繕箇所

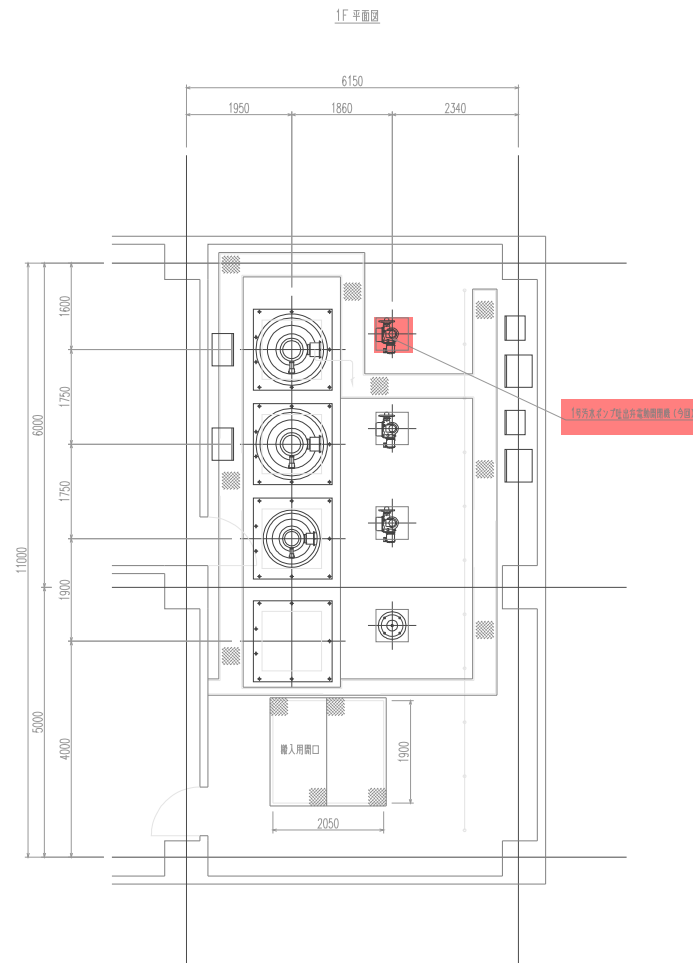
No.1汚水ポンプ更新断面図 (S=1/50)



対象機器：1号汚水ポンプ吐出弁及び逆止弁

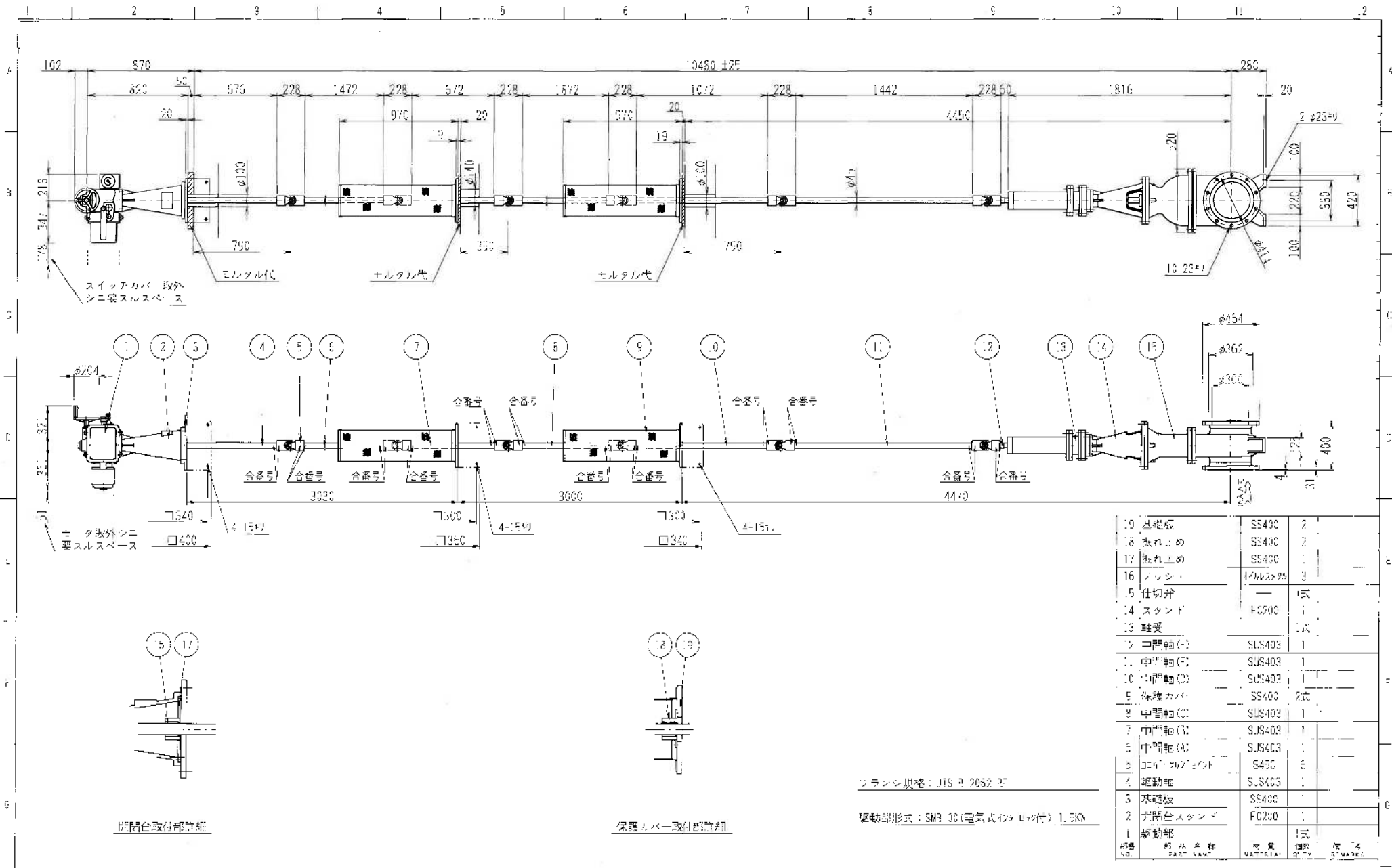
工事箇所

1号汚水ポンプ電動機巻線平面図 (A1:S=1/40)  
(A3:S=1/80)



図面名 ポンプ等配置平面・断面図 図番 2





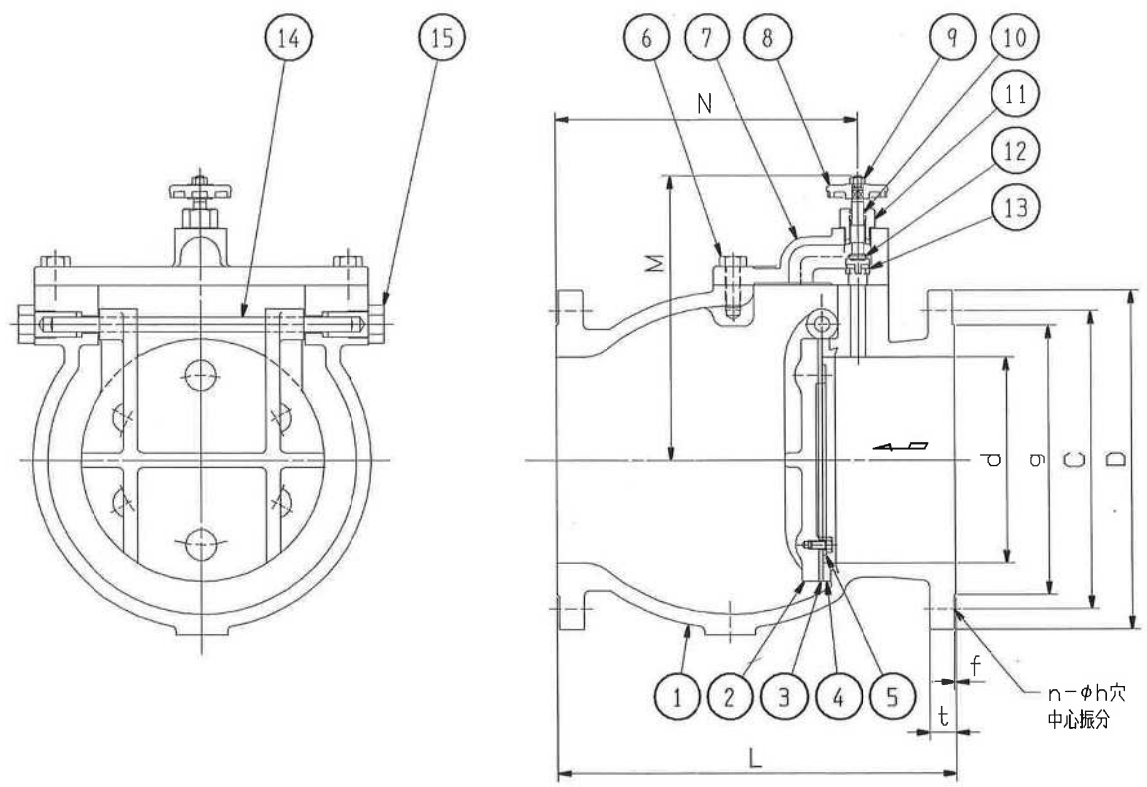
19	基礎板	SS400	2
18	取れ止め	SS400	2
17	取れ止め	SS400	2
16	ブラシ	170WS200	3
15	仕切弁	—	1式
14	スタンド	FC200	1
13	軸受	—	1式
12	中間軸 (C)	SUS409	1
11	中間軸 (F)	SUS409	1
10	中間軸 (D)	SUS409	1
9	保護カバー	SS400	2式
8	中間軸 (C)	SUS409	1
7	中間軸 (C)	SJS409	1
6	中間軸 (A)	SJS409	1
5	電動機	S450	1
4	電動機	SLS405	1
3	基礎板	SS400	1
2	基礎台スタンド	FC200	1
1	駆動部	—	1式
部番 No.	部品名称 PART NAME	材質 MATERIAL	数量 QTY

フランシス規格: JIS B 2052 2F  
 駆動部形式: SM3-36 (電気式100Vロータリ) 1.5KW

開閉台取付部詳細

保護カバー取付部詳細

図面名 1号汚水ポンプ吐出弁参考図 図番 3



15	プッシュプラグ	C3604BD	2	
14	弁棒	SUS304	1	
13	バイパス弁座	SUS304	1	
12	バイパス弁体	SUS304	1	弁体と一体型
11	グラウンド	SUS403	1	
10	Oリング	NBR	1	
9	ナット	SUS304	1	
8	ハンドル	合成樹脂	1	
7	蓋	FC200	1	
6	締付ボルト	SS400	1式	
5	当板	SUS304	1	
4	弁箱側弁座	SUS304	1	
3	ゴム板	合成ゴム(CR) 合成ゴム(NBR)	1	口径200~300 口径 40~150
2	弁体	FC200	1	
1	弁箱	FC200	1	
番号	部 品 名	材 質	個 数	描 要

弁箱試圧	※	kgf/cm <sup>2</sup>
弁漏試圧	※	kgf/cm <sup>2</sup>

※印に特記なき場合  
 弁箱試圧 21 kgf/cm<sup>2</sup>  
 弁漏試圧 15.5 kgf/cm<sup>2</sup>

フランジJIS10K(並型)

単位 mm

d	フ ラ ン ジ							L	M	N	重量 kgf
	D	C	g	t	f	n	h				
40	140	105	81	20	2	4	19	165	120	109	6.2
50	155	120	96	20	2	4	19	180	130	124	8.3
65	175	140	116	22	2	4	19	200	140	138	12
80	185	150	126	22	2	8	19	210	167	145	14.6
100	210	175	151	24	2	8	19	250	187	180	20.9
125	250	210	182	24	2	8	23	280	200	200	31.8
150	280	240	212	26	2	8	23	315	240	238	44.5
200	330	290	262	26	2	12	23	390	286	295	80
250	400	355	324	30	2	12	25	440	327	348	128
300	445	400	368	32	3	16	25	470	366	385	170

標準帳の記号NCV(10)に相当

要部ステンレス

図面名 1号汚水ポンプ逆止弁参考図 図番 4